

自分の「好き」を沢山語る会 その名も探究活動合同発表会

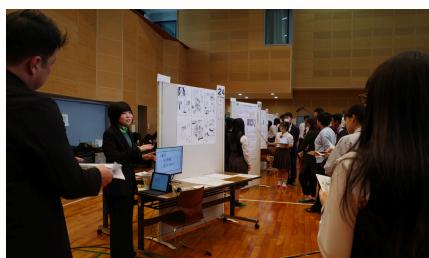
22



「やばい！口の中パッサパサです」

「好き」を喋り倒した1時間――

12月4日(木)に総合教育センターで開催された、探究活動合同発表会。参加校には向陽、開邦、球陽高校など、ビッグネームばかりでした。



大盛況で、休む暇もなかった

個性豊かな真和志高校の生徒が語る”好き”の熱量は、多くの人を惹きつけ、作品を見るために何回もブースを訪れてくれました。

みなさんは、総合的な探求の時間という科目をどれだけ理解していますか？恐らく中学生の頃から学んでいることだと思います。では、質問です。何か一つのことに熱中し、探求したことはあるでしょうか。今回の探究活動合同発表会では、その熱意（＝好き）をプレゼンという形式に落とし込み、沖縄県の全高校から希望者が集つて熱弁する取り組みとなっていました。

真和志高校からは、2年生の3名が数ヶ月の取り組みを発表してきました。その中でも「まんがの表現について」と「スマートフォンでMV制作」という2つはクリエイティブアーツコースの2年生でした。今回は、この2名にクローズアップして少しだけ内容をお届けします。

「1時間の発表で、数十分の内容を3回やりました。超満足！他校の生徒からすごいって言われたたびにテンションがあがっていった！言葉することは難しいけど、発表をすることで真和志高校についてもらえただけでも嬉しい。このプレゼンを通して、自分を客観視することができたのが一番の学びになりました。」

「自分をブランディングするっていうパッショングがめっちゃ強かった！！」